

原子力委員会様

青森生活学校連絡会

佐藤和子

原子力委員会 長計についてご意見を聴く会（第17回）の開催について

この度初めてこの会に出席させていただきました。

私ごとですが、昭和20年7月28日の青森空襲で祖父を亡くした者です。まもなく広島・長崎と原爆投下で多くの命が奪われました。

マスコミは、原爆の恐ろしさを100年も不毛の地になり、動・植物も生きられないと報道されたと記憶していました。

ところが、翌年春には爆芯地の雑草が芽吹き、焼け焦げた柳の枝から、ねこやなぎが咲き出したとの明るいニュースが報道されたのです。

その時から、放射能とか放射線とはどんなものか、不思議に思うばかりでした。どうして100年？ 人が住んでいるのはどんなこと？ 祖父の生命も原爆で亡くなった生命も、同じ人間なのには思いは募るばかりでした。

10年後の広島、20年・30年・50年後と幾度か広島・長崎を訪れ、様々のことを思いました。

幸いにも日本原燃本社が青森に設立されて、学ぶ機会に恵まれました。レディスモニターに応募して少しずつですが、勉学の機会を得ることが出来たことに感謝しています。

国家プロジェクトとして設立された日本原燃がなぜ、今頃こんなことなのかと複雑な思いです。

青森県は農業問題で農民は辛酸を嘗めているのです、奨励作物としてピートケチャップのようなトマト・米・こんどは煙草に来るのは必至かと思います。このように国策に翻弄され続けられた農民には、耐え難いことかも知れないとの思いもありました。

一昔まえの六ヶ所村ばかりではなく、上北から下北にかけて寒冷地で東風の強い不毛の地でした。

六ヶ所村に石油備蓄基地が出来たときに初めて訪れてみました、あの頃の村はもの悲しいほど静まり返った寂しい村でした。ただごうごうと砂塵をあげて、やまを崩して動くブルドーザーの音が印象的でした。

現在の村は、大変な変貌をとげ、近代日本を象徴しているようです。

貧困の村から日本一高額で豊かな村に変身したようです。

科学技術研究所の応援を得て、教育環境も整い将来への希望がもたれるものと思います。

国の原子力行政に対する不信感を、払拭出来ない国民感情はどこから来るのでしょうか？

取りも直さず、猫の目の様になる行政不審にかかっているのではないのでしょうか？

電気に関わる一連の事業が、どのような形で行なわれているのか、将来への展望も含めて国民一人々が理解できる様な説明がなされなければならないと思います。

単に事業者がわを、矢面に立てるような状況が繰り返されるのであれば、現場に働く方々があまりにも可哀想です。

何事かある度に現場の責任者が頭を下げている様子に、国は、保安院は、何をしているのと、ちまたでささやいているのです。

自然環境を大切にできるエネルギーとしては、原子燃料は事故さえなければこんなによいものは他にないと思います。

石化ガスの公害は酸性雨をもたらし自然破壊につながり、人体もむしばんでいるのです。

水力は限界でしょう、風力、太陽光、波力等は安定供給が難しいとなれば、当面極力使用しなければならないことと思います。

技術開発が進んで行くことで、不要になるのであれば、それに越したことはないのですが未知の世界です。

私は高齢者ですが、物心がついた頃からどこかで戦争があるのは、エネルギーをめぐる利権争いだった様に感じています。

今は、石油問題でしょうが、ウラン鉱石にも限りがあると思います。

国家プロジェクトとして作り上げた施設ならば、一日も早く操業していただきたいと希望します。

労働者は、仕事に希望を持って働くことが大切です、選ばれて就職が出来た職場に、希望がもたれなければ、事故にもつながるのではないのでしょうか？

私たちが安心して暮らせるためには、その任に当る方たちは（国も事業者もそこに働く職員も）一致団結して、安全操業してください

いまだ（危険物だから廃止せよ）の声が出ることは、放射性物質に対する勉強不足と偏見からくる思い込みや、イデオロギーの違いにも寄るものかも知りません。

誰もが恩恵に浴している、必要欠くことが出来ないエネルギーの問題は、幼小・中・高から大人まで基本から学ばなければならないと思います
正しい知識を与えていただきたい一人です。

青森県には、国のエネルギーの一端を担っている、自信を与えていただきたいと思いますと共に、これ以上青森県を翻弄しないでいただきたい者です。

最近になって、再処理するより、そのまま処分の方がコストが安価に出来るとの報道がなされていますが、どういう事なのか考えさせられる問題です。

- * 最終処分場は有るのですか？
- * 決定しているのでしょうか？
- * そのまま処分は、技術開発が出来ているのでしょうか？
- * 日本は地震国です。
- * 水の豊富な国です。
- * 大陸のような広大な乾燥地帯がありません
- * 狭い国土に高レベルのまま処分するのですか？
- * そんなに差が無い金額で左右されるのでしょうか？

◎ 国民の汗の結晶である税金が無駄にならないように、国は熟慮して答えを出していただきたい、
